

「地域の可能性を探るー自立・自律ー」 ～これから私たちにできること～

2008年度に愛媛で2つの全国大会が開催され、地域資源の掘り起こしが県内各地で行われました。次は、そこからどんな可能性を見いだせるのか、「あるもの」に光をあて、「ないもの」を創造し、どういふネットワークで磨き上げていくか。今年のフォーラムでは、そこにある可能性を探るため、「自立と自律」を実践されている地域から報告をいただき、すぐにも行動できることを探っていきます。県内の地域づくりに関わる皆さん、「すぐにできる行動」のヒントになるフォーラムに参加しませんか？

基調講演：「由布院は、今」



講師：小林 華弥子氏

1968年エチオピア生まれ。早稲田大学第二文学部卒業後、東京の英国外資系銀行に勤務。1997年に湯布院町に移住。行政まちづくりコンサルタントを経て、平成16年2月より湯布院町議会議員。
平成17年10月には、合併に翻弄されながらも、挾間・庄内・湯布院が合併し由布市が誕生。現在、由布市議員(無所属・二期目)として活躍中。
『日経WOMAN』『ウーマン・オブ・ザ・イヤー2008』受賞。
2006年には、『第1回ローカルマニフェスト大賞』の特別賞を受賞。

パネルトーク：「地域の自立・自律」

パネリスト：由布市議会議員 小林 華弥子氏
株式会社 しまの会社 代表取締役 兼頭 一司氏
亀岡酒造株式会社 亀岡 徹氏
コーディネーター：えひめ地域づくり研究会議 代表運営委員 近藤 誠

平成22年1月30日(土) 13:00 受付開始 13:30 開演

- 会場：リジェール松山8階クリスタルホール(松山市南堀端町2-3)
- 参加費：1,000円(フォーラム終了後、交流会を開催。交流会費4,000円)

●問い合わせ・申込先 ●申込締切：1月22日(金)



えひめ地域づくり研究会議事務局
＜(財)えひめ地域政策研究センター内＞ 担当 武田
TEL 089-932-7750 FAX 089-932-7760
e-mail: takeda@ecpr.or.jp

- 主催/えひめ地域づくり研究会議
- 共催/財えひめ地域政策研究センター
- 後援/自治体学会、愛媛新聞社、朝日新聞松山総局、毎日新聞松山支局、読売新聞大阪本社、産経新聞社松山支局、日本経済新聞社松山支局、共同通信社松山支局、時事通信社松山支局、NHK松山放送局、南海放送、テレビ愛媛、あいテレビ、愛媛朝日テレビ、愛媛CATV(順不同)

【編集後記】

当センターは、平成12年4月に設立され、今年の4月で満10年となります。前身のまちづくり総合センターからは、25年目を迎えます。

「10年ひと昔」とは、よく使われる言葉ではありますが、この長い間、多くの関係者の皆様のご尽力、ご協力により今日まで来ました。今回の特集テーマではありませんが、まさに「継続は力」です。しかし、「継続そのもの」にも力が必要です。今後も継続できるような工夫や知恵を重ねていく必要があります。

センターの事務所も移転する予定であり、これからのセンターの活動に対して更なるご協力をお願いします。(小方)

内容についてのご意見やまちづくり活動のトピックなどありましたら、お気軽に『舞たうん』編集係までお寄せください。
〒790-10003
松山市三番町四丁目十番地一

愛媛県三番町ビル二階
(財)えひめ地域政策研究センター
まちづくり活動部門
TEL 089(932)7750
FAX 089(932)7760
発行/平成二十二年一月一日
(財)えひめ地域政策
研究センター

印刷/岡田印刷株式会社